



Title	アジア太平洋論叢 第9号 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	アジア太平洋論叢. 1999, 9
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/99940">https://hdl.handle.net/11094/99940</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 編集後記

『アジア太平洋論叢』第9号をお届けします。本号は、小特集として、「アジア太平洋地域における核兵器と政治」をめぐる諸問題を取り上げています。昨年の南アジアにおける核開発競争問題、それと密接に関連した大量破壊兵器不拡散と中国との関係など、昨年来大きな関心を集めている話題をめぐる力作を掲載することができました。また、自由論題には、本研究会と緊密な協力関係にある学内の科研「グローバルヒストリー・セミナー」の成果や、アジア女性と現代日本との関連を扱ったジェンダー研究の成果も含めることができました。内外の研究者から寄せられた諸論考によって、本号は英語論文の分量が初めて日本語論文のそれを越え、内実ともに国際派の雑誌に変身する第一歩をしたせたと思います。寄稿者の皆様の御協力に感謝いたします。

『アジア太平洋論叢』も、前身の『アジア学論叢』から数えて9号になりました。この間、アジア太平洋研究会(KIAPS)の研究活動と学問的交流のネットワークも、日本各地にとどまらず外国研究機関も含めてグローバルスケールで広がってきました。こうした交流の広がりに対応して研究の門戸をさらに広げるために、1999年4月から、研究会とその雑誌の名前から大阪外国語大学を抜いて、文字通りの「アジア太平洋研究会」発行の『アジア太平洋論叢』に変更しました。研究会の新しい「会則」については、本号末尾を御覧下さい。当面の事務局ならびに編集業務は、引き続き大阪外国語大学の方で担当いたしますが、「グローバルな視野に立った地域研究および地球規模の問題に関する学術的研究」に関心のある方々の、積極的な御支援と御協力を今後ともお願いしたいと思います。なお、昨年まで本会の諮問委員会および編集委員会に御協力いただいた内外の方々には、引き続き「特別会員」として御協力をお願いする予定です。

新たな体制で動き出す、アジア太平洋研究会の今後の活動にご期待下さい。1999年7月中旬に第一回の会員総会および研究大会を大阪で開催いたします。詳細は改めて御連絡いたします。

最後に、本号の編集に御協力いただいた方々、特に事務の面でお世話になった大阪外国語大学・会計課用度係の皆さんに、改めてお礼申し上げます。 (秋田記)

*HISTORICAL ABSTRACTS* および *AMERICA: HISTORY AND LIFE* に本誌の要約・索引が掲載されています。

## アジア太平洋論叢 第9号

1999年3月31日 発行

編集兼 アジア太平洋研究会

発行者 (会長・赤木 攻)

〒562-8558 箕面市粟生間谷東8-1-1  
大阪外国语大学気付  
TEL0727-30-5111代

印刷所 (株)アイジイ

〒531-0041 大阪市北区豊崎7-7-101  
TEL06-6371-0321